



文化プラザ開館30周年 公開録画で大入満員

9月3日(月)

文化プラザで、開館30周年記念事業 NHK「コロケぱらだいす ごきげん歌謡笑劇団」の公開録画を行いました。豪華ゲストによる歌のほか土岐市の魅力をおもしろおかしく紹介する歌謡芝居に、会場は大いに盛り上がりました。番組では、市内の窯元やグルメも紹介されます。

放送はNHK総合で、10月6日(土)午後7時30分です。



白い歯 強い歯 元気な歯

9月6日(木)

歯の優良児童審査会が保健センターで行われ、市内の9小学校から2人ずつ選ばれた6年生の男女18人が審査を受けました。歯科医が、歯や歯茎の状態、歯並びのほか、歯磨きが上手にできているかを審査した結果、最優秀賞には、則武七海さん(土岐津小)と齋藤稜真さん(泉小)が選ばれました。



卒寿を祝って 敬老会

9月9日(日)

セラトピア土岐で市敬老会が開催されました。今年、市内で90歳を迎える方は220人。長い間社会に尽くしてきた皆さんの長寿を祝おうと開催した会には54人の方が参加しました。合唱団によるアトラクションでは、皆さんも一緒に童謡を口ずさみ、懐かしいメロディーが会場に響いていました。



素朴な疑問 豊かな工夫

9月15日(土)・16日(日)

セラトピア土岐で、小中学生が夏休み中に取り組んだ「科学作品」と「発明くふう」の展示がありました。科学作品展には、セミの鳴き声を音階にして、種類や気温ごとに記録した作品のほか、発明くふう展には、回転式の眼鏡ラックなど、普段の生活から発想を得た作品に、親子連れなどが熱心に見入っていました。



予防と手当で子どもを守る

9月10日(月)

子育て支援センターによる救急救命講座が南消防署で開かれ、乳幼児をもつ保護者13人が参加しました。救急救命士から、子どもの事故の特徴や対処方法を学んだ後、心臓マッサージや人工呼吸による心肺蘇生法を体験した参加者は、もしもの時に備え、真剣な表情で取り組んでいました。



Voice

子どもが生まれるまで気にしていなかった所に危険があるので、普段から気を付けています。今日の講座で学んだことが、いざというときに役立つと思います。



「おじいちゃんへ おばあちゃんへ」

9月12日(水)

敬老の日に合わせ、土岐津保育園の4歳児14人が、おじいちゃん・おばあちゃんに手紙を送りました。普段会うことができない祖父母にも、園での様子を知ってもらおうと毎年開催しているもので、子どもたちは、祖父母の似顔絵や「元気でね」などのメッセージを入れた封筒を、背伸びをしながら投函していました。

手紙が届くまでのお仕事も勉強したよ

